



50000-XKBD-K2S0

## ACCORD WAGON SPORTS SUSPENSION

### 取付・取扱説明書

この度は、無限製品をお買い上げ頂きありがとうございます。  
このキットは、ホンダ アコードワゴン 2.4L (CM2) 専用に設計したものです。  
安全にドライビングを楽しんでいただくために、以下の注意点を正しくご理解の上、  
ご使用くださいますようお願い申し上げます。  
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡しください。



1. サスペンションキットの装着は、ホンダディーラーもしくは専門の整備工場等（認証工場）で行ってください。

**※サスペンションの取り外しに際して、ブレーキ関係の部品を外す場合、分解整備の対象となるため、認証工場にて交換作業をしてください。**

**※本書の作業内容は、自動車整備士及び整備についてある程度の知識を持った方を対象としています。経験のない方のみでの組み付け作業は、ケガや事故または走行中の車両トラブル等をまねく恐れがあり、大変危険ですので、絶対に行わないでください。**

2. 本製品の装着により車高が下がりますので（約20～30mm）、縁石や駐車場の車両止め、または段差や凹凸路面の通過時は、十分にご注意ください。
3. 本製品は、ホンダ アコードワゴン 2.4L FFモデル (LA/UA/ABA/DBA-CM2) への装着を目的として、保安基準に適合する仕様で開発された商品です。適合車種に正しく装着された場合は、改造申請は不要ですので、装着したまま車検を受けられます。
4. ヘッドライトオートレベリングシステムについて

アコードワゴン 06Mモデル (ABA-CM2 120～) には車両の姿勢変化に応じて自動的にヘッドライトの光軸を最適化するオートレベリング機構が装備されています。本製品の組み込みにより設定車高が下がる為、専用機材のあるホンダディーラー等でヘッドライトの初期位置学習(本田技研工業(株)発行 アコード サービスマニュアル 構造・整備編15-34項 参照)を行って下さい。この作業を行わないとヘッドライトの照射範囲が変わり夜間走行時の視界が十分確保できない場合があります。

5. 本製品の加工や分解、組み付け不良、誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承ください。
6. 経年変化等により、サスペンションの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等してください。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部 営業課

【営業時間 9:00～18:00】

Tel. 048-462-3135

Fax. 048-462-3121

【仕様表】

※車高は約20～30mm下がります。車輛の装備、仕様により若干変わることがあります。

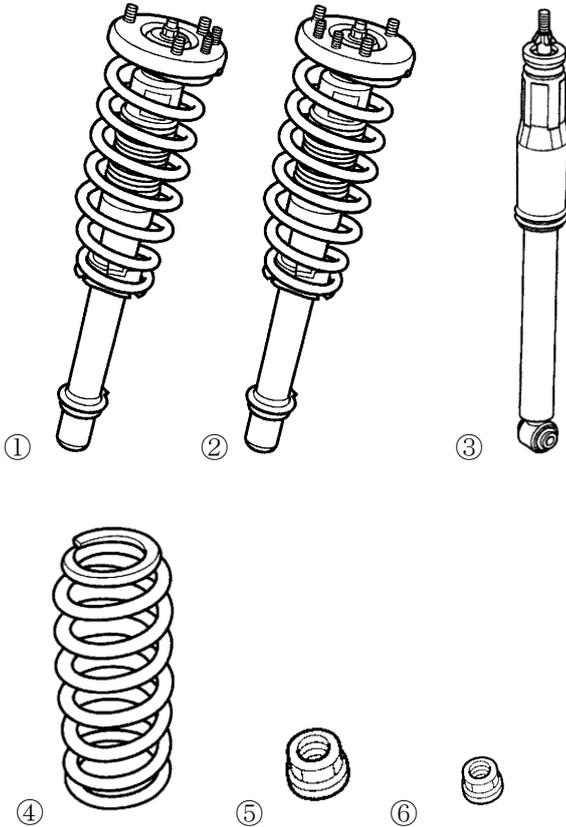
	減衰力（スタンダード比） 0.3m/s時；伸び側／圧縮側	スプリングレート N/mm	適合車種 [型式]
フロント	142%／126%	K=53.5 (K=49.0)	ホンダ アコードワゴン 24T/TYPE-S [LA/ABA-CM2]
リヤ	128%／115%	K=67.9 (K=64.7)	

↑ ( ) 内はスタンダード

【部品表】

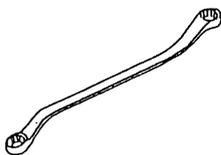
キット品番

50000-XKBD-K2S0



NO	構成品番	QT Y
	品名	
①	51601-XKBD-02S0	1
	DAMPER ASSY R,FR	
②	51602-XKBD-02S0	1
	DAMPER ASSY L,FR	
③	52610-XKBD-02S0	2
	DAMPER ASSY RR	
④	52441-XKBW-0000	2
	SPRING,RR	
⑤	フランジナット 12mm	2
⑥	セルフロックナット 6mm	1

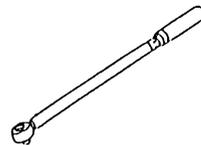
【必要工具】



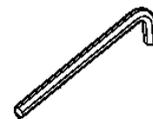
メガネレンチ  
10, 12, 14, 17, 19mm



ソケットレンチ  
10, 12, 14, 17, 19mm



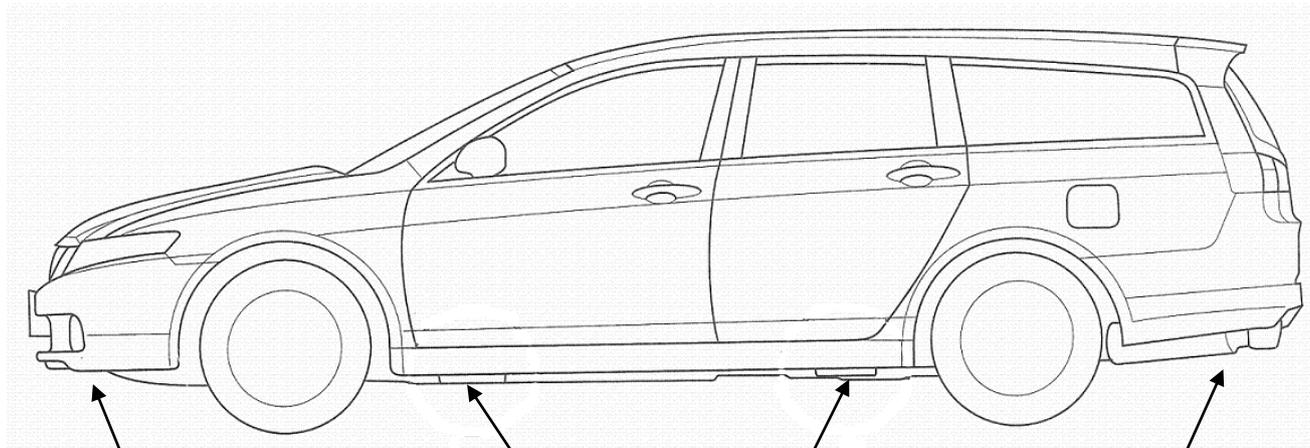
トルクレンチ



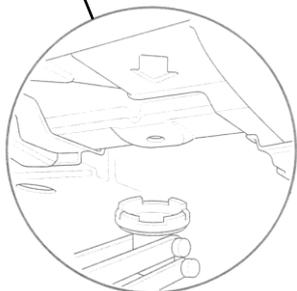
六角レンチ  
5mm

## 取付け準備

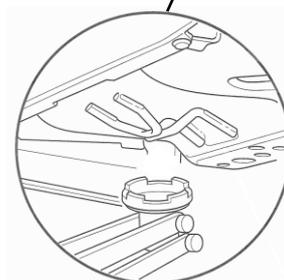
- ①各車輪のホイールナットを緩める。
- ②リフトアップまたはジャッキアップし、サイドシル補強部にリジットラックをあてがう。
- ③リフトアップまたはジャッキアップ状態の安全を確認する。



リフトポイント



フロントジャッキアップポイント



リヤジャッキアップポイント

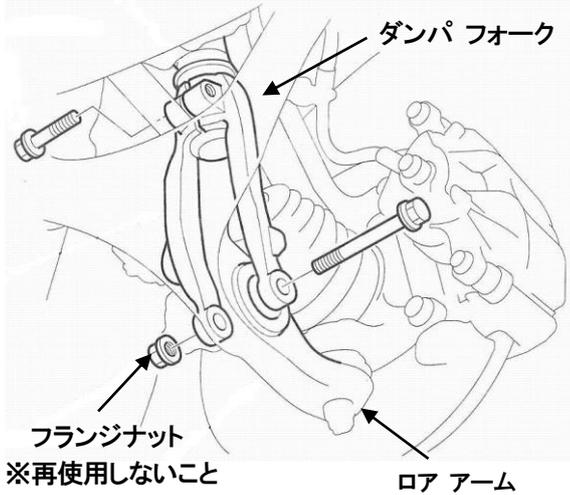
### 注意

- ・指定した位置以外でリフトアップしないこと。
- ・ボディに傷をつけないように注意すること。
- ・リフト使用時は、必ずリフトの取扱説明書を参照し、安全に注意して作業を行うこと。
- ・ジャッキアップ後は、必ずリジットラックを使用すること。
- ・短時間の作業でもジャッキのみでの作業は絶対にしないこと。
- ・ジャッキアップしたままで、車輦の下には入らないこと。
- ・フロントをジャッキアップする時は、パーキングブレーキを必ずかけること。
- ・リヤのみをジャッキアップする時は、ギヤをPポジションにいれ前輪前側に輪止めをすること。

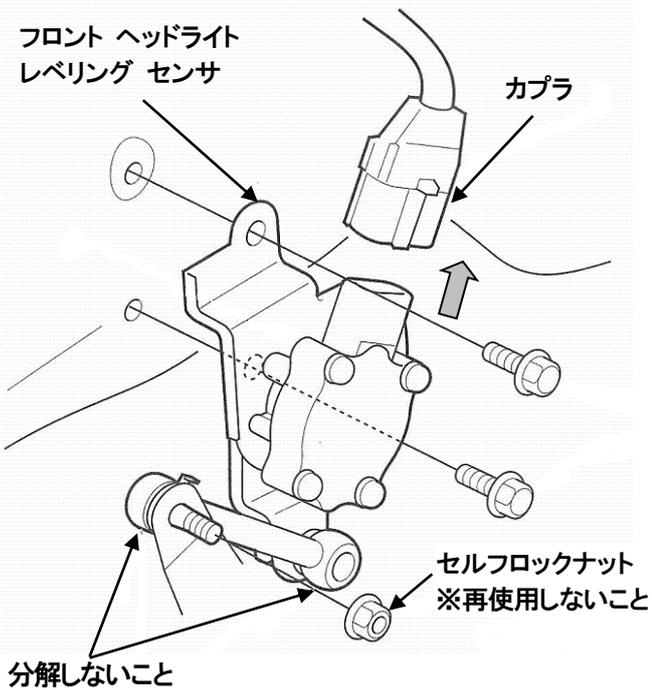
# I. フロントダンパの車両への組み込み

## STDフロントダンパの取り外し

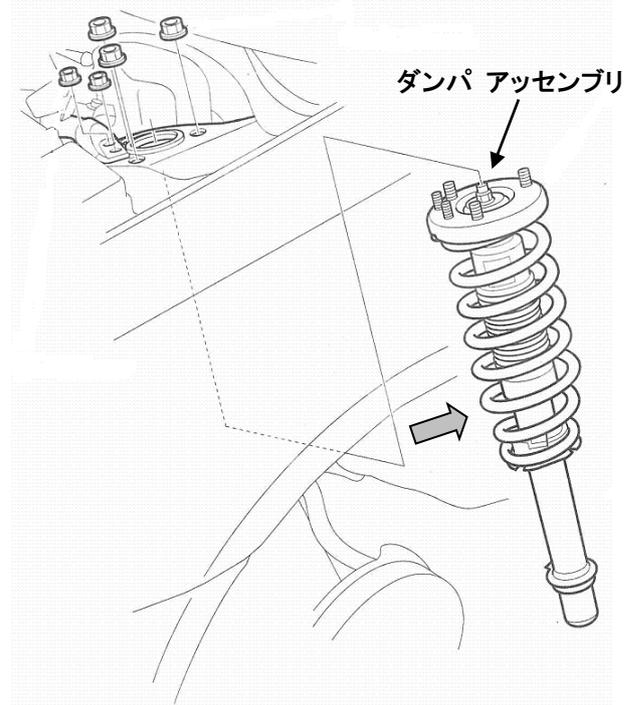
- ① バッテリーのマイナス端子を取り外し、フロントホイールを取り外す。
- ② ダンパとロアアームの接続を外し、ダンパとダンパフォークの接続を外す。



- ③ オートレベリング機構装着車はカブラの接続を外し取付けボルト、ナットを外してフロントヘッドライトレベリングセンサを取り外す。

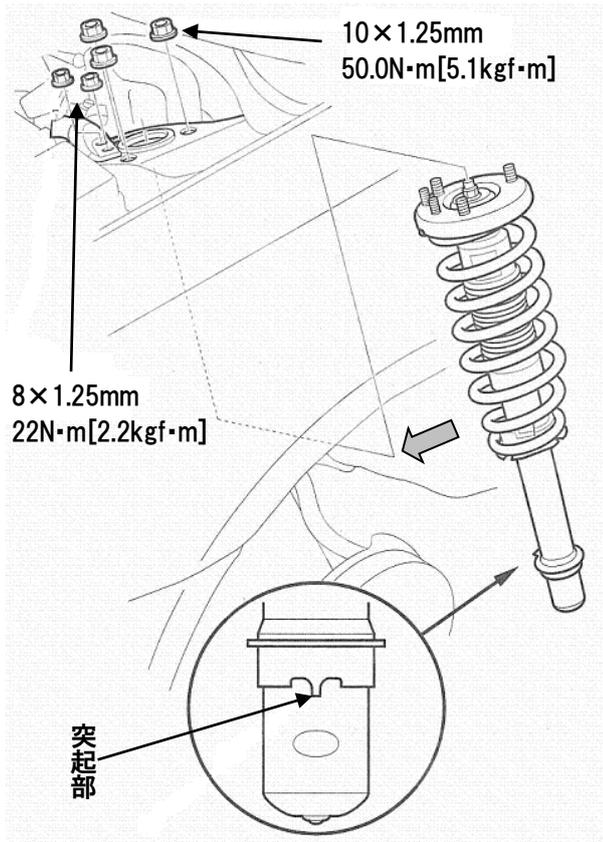


- ④ ダンパ上部から8mmと10mmの取付けナットを取り外し、車体からダンパアセンブリを取り外す。

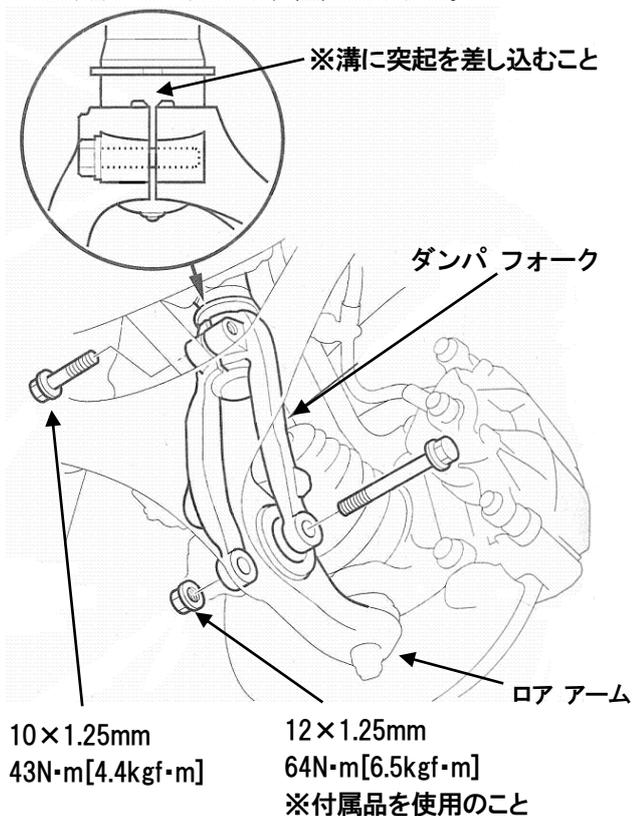


## 無限フロントダンパの取り付け

- ①ダンパの左右を確認してからダンパ アッセンブリの位置決め突起部をボディ内側に向けて車体に取り付け、ダンパ上部のナットを仮締めする。



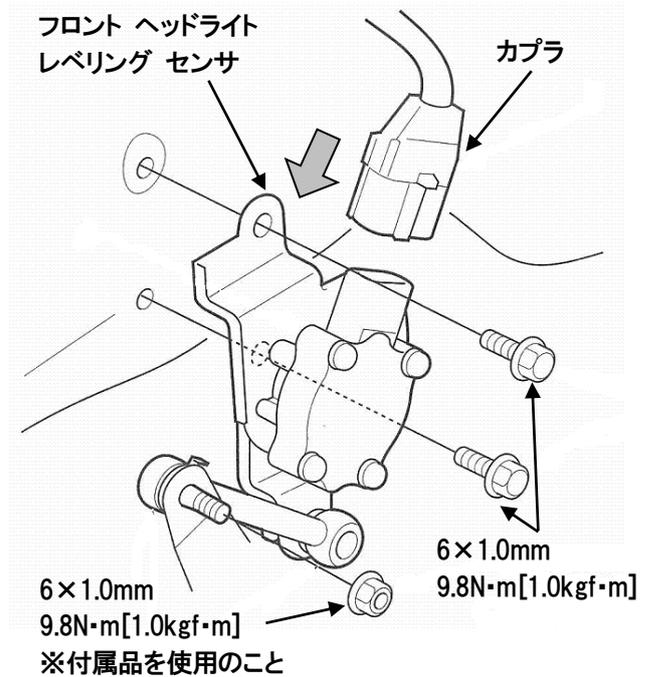
- ②ダンパ フォークの溝をダンパ下端の位置決め突起部合わせて差込み、位置決める。



- ③ダンパ フォークとダンパの接続ボルトを仮締めする。
- ④ダンパ フォークとロア アームを接続し、付属のフランジ ナットを用いて仮締めする。
- ⑤ロア アームにジャッキを掛け、フロントサスペンションを持ち上げて車重をかけた状態で仮締めしたボルト、ナットを規定トルクで締め付ける。

**※ロア アームのボール ジョイント部に衝撃を与えないよう慎重にジャッキアップすること。**

- ⑥オートレベリング機構装着車はフロント ヘッドライト レベリング センサを車体に取り付け、カプラを接続し付属のセルフ ロック ナットを用いてダンパと接続する。

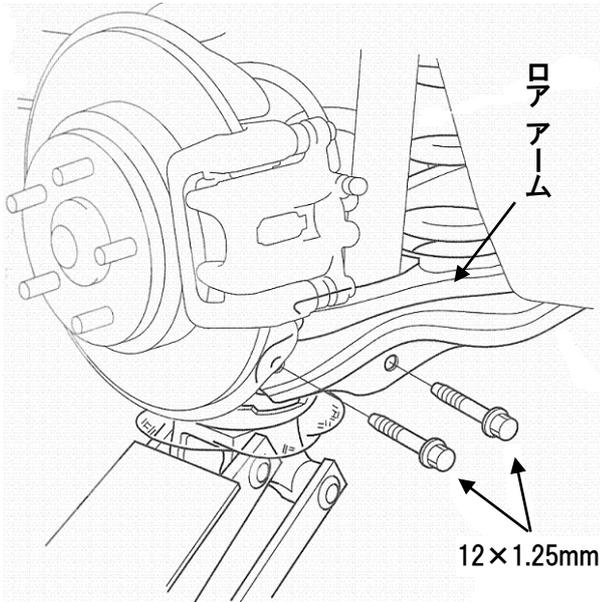


- ⑦バッテリーのマイナス端子を接続し、フロントホイールを取付ける。  
**ホイール ナット トルク 108N・m(11.0kgf・m)**
- ⑧フロントホイールアライメントを点検し、必要ならば調整する。(基準値については8ページを参照)
- ⑨4輪組み付け後、車両を動かし、車高が馴染んだところでオートレベリング機構装着車はヘッドライトの初期位置学習を行う。

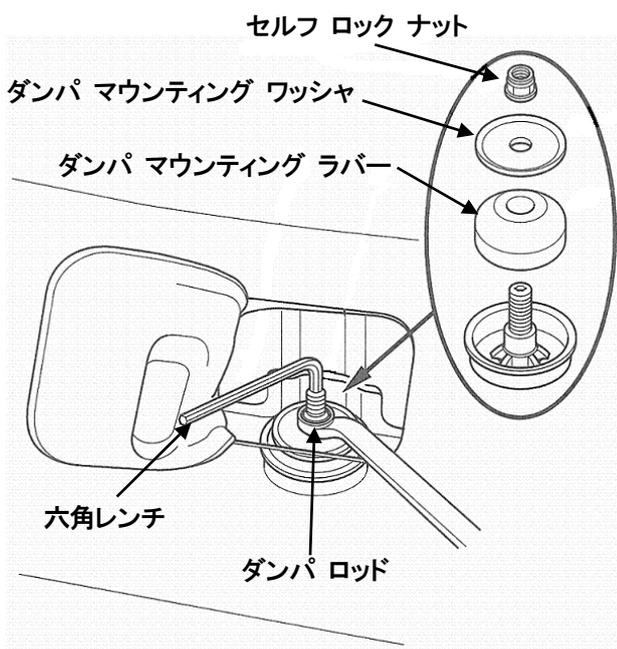
## II. リヤダンパの車両への組み込み

### —STDリヤダンパ、リヤスプリングの取り外し

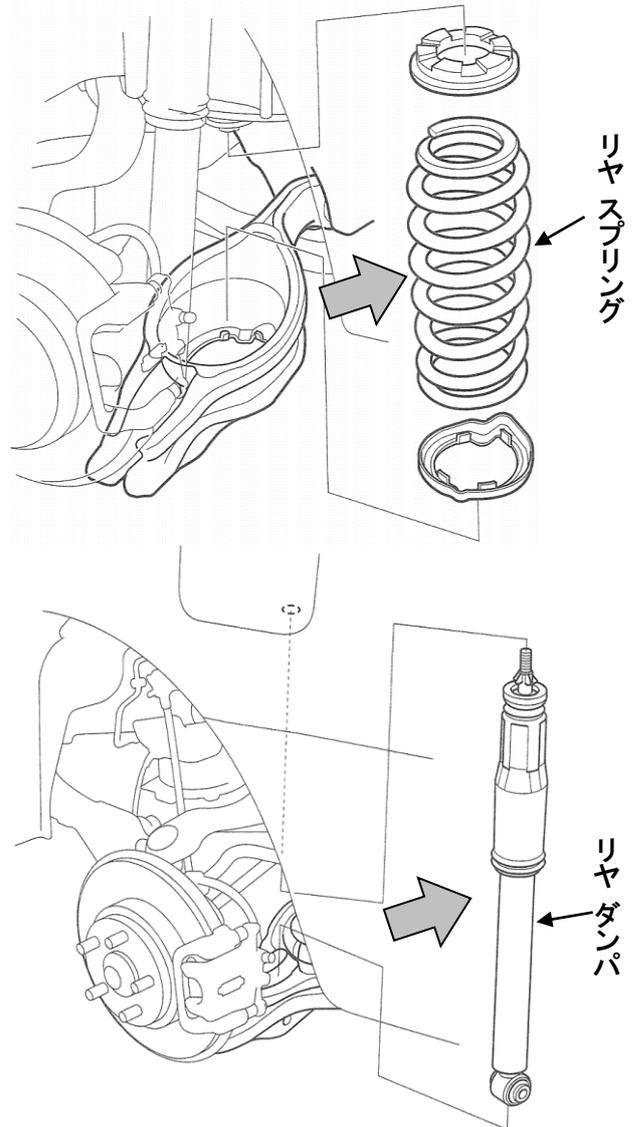
- ①リヤ ホイールを取り外す。
- ②サイレンサを車体から下げ、エキゾースト パイプとロア アームの干渉を避ける。
- ③ロア アームの下にウエスなどを介してジャッキを当て、サスペンションを支える。



- ④室内のサイドライニングのリッドを取り外し、六角レンチでダンパ ロッドを固定し、ダンパ上部のセルフロック ナット、ダンパ マウンティング ワッシャ、ダンパ マウンティング ラバーを取り外す。



- ⑤ロア アームからナックルとダンパの接続を外し、ジャッキをゆっくり下げ、ダンパとスプリングを車体から取り外す。

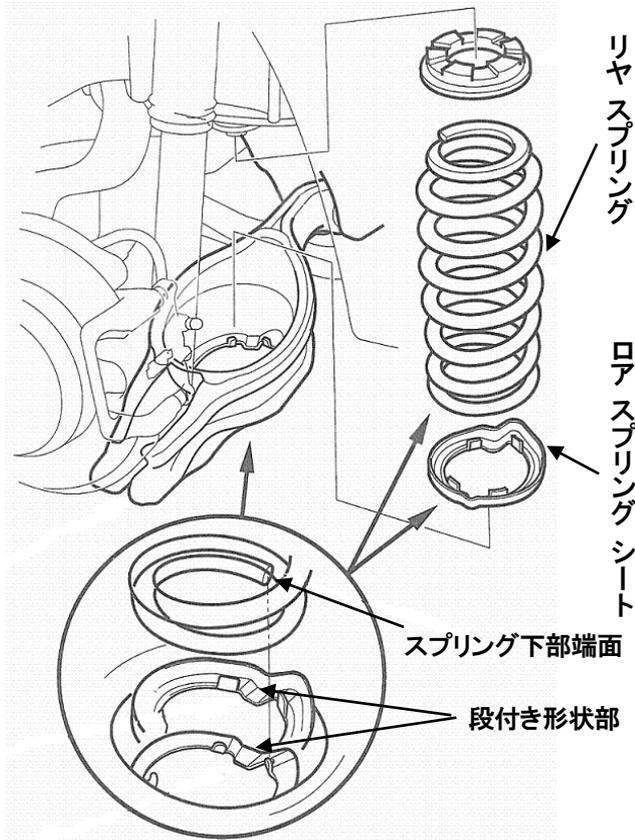


—無限リヤダンパ、リヤ スプリングの取り付け—

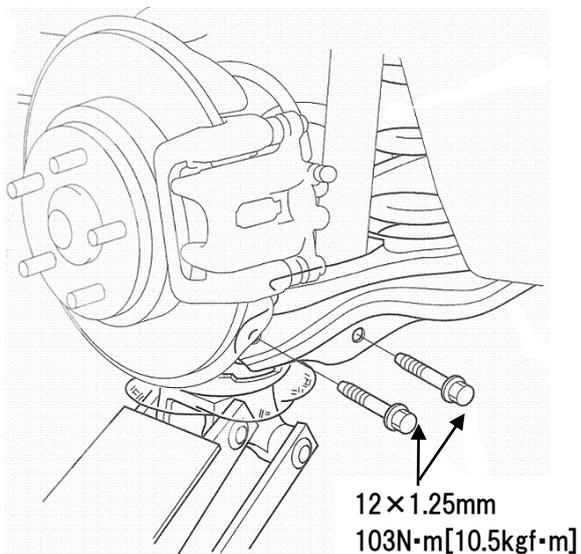
- ①スプリング マウンティング ラバー、ロアスプリング シートを車体に取り付け、リヤ スプリングを取り付ける。

※ロア スプリング シートはロア アームの段付き形状に合わせて取り付け。また、リヤ スプリングの下部端面をロア スプリング シート段付き部に合わせて取り付けること。

スプリング マウンティング ラバー



- ②リヤ ダンパ上部を車体に差込み、ダンパ下部をロアアームのダンパ取付位置に置き、ロアアームの下にウエスなどを介してジャッキを当てサスペンションを支える。



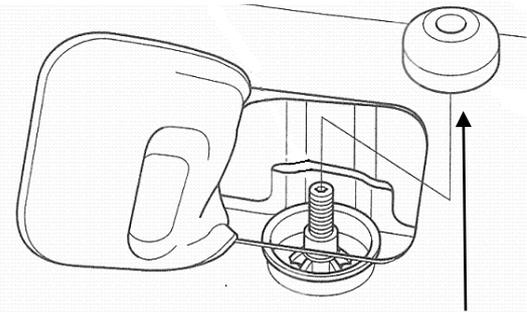
- ③ロア アームとナックルおよびダンパ下部の取り付けボルトを仮締めし、ジャッキでサスペンションを持ち上げて車重をかけ、仮締めしたボルトを規定トルクで締め付ける。

- ④ジャッキをかけたまま、室内側からダンパ ロッドにダンパ マウンティング ラバー、ダンパ マウンティング ワッシャ、セルフ ロック ナットを取り付ける。

※ダンパ マウンティング ワッシャとダンパ マウンティング ラバーは取り付け方向に注意すること。

セルフ ロック ナット  
10×1.25mm  
29N・m[3.0kgf・m]

ダンパ マウンティング ワッシャ



ダンパ マウンティング ラバー

- ⑤六角レンチでダンパ ロッドを固定してセルフ ロック ナットを規定トルクで締め付ける

- ⑥室内のサイド ライニングにリッドを取り付ける。

- ⑦リヤホイールを取付ける。

ホイール ナット トルク 108N・m(11.0kgf・m)

- ⑧リヤ ホイールアライメントを点検し、必要な場合は調整をする。(基準値については8ページを参照)

※本製品組み込み後は、STDサスペンション組み込み時よりも車高が下がるので、ジャッキをおろす際は、十分注意すること。

	キャンバー(°)	キャスター(°)	トータルトー(mm)
前輪	-0° 00' ±45'	3° 10' ±45'	0 ±2
後輪	-1° 00' ±30'		イン 2 +2/-1

## 使用上の注意

- ・取り付け直後は極端な悪路での走行や急激な運転操作をさけて慣らし運転をし、異音やガタつきがないことを確認してください。(100~300kmを目安に一般道で慣らし走行することで各部を馴染ませ、より安定した性能を維持することができます。)
- ・定期的にボルト、ナット類のゆるみ、ガタ等を点検し、取り付け状態を確認して下さい。
- ・本製品は純正品に比べスポーツ走行を意識したセッティングの為下記のような音が出る場合がありますが異常ではありません。  
 ゴムがこすれるような「ギョッ、ギョッ」音・・・本製品はローダウン設計の為、リヤスプリングの線間密着音を防止する為のラバーチューブがスプリングに巻いてあります。走行時このゴム同士がこすれる事で音が出る場合がありますが仕様上のものであり、異常ではありません。  
 ダンパーの作動音「シュッ」音・・・本製品は純正品に比べ減衰力を高く設定している為ダンパーの作動音が聞こえる場合がありますが異常ではありません。
- ・経年変化等によりサスペンションキットの機能を十分果たさないと判断した場合は、販売店に相談し、新品に交換する等して下さい。※本製品は非分解式のためオーバーホールを行う事はできません。

## ご案内

- ・本製品は補修用として、ダンパーASSY単位での購入が可能です。お買い求めの際はお近くのホンダディーラーもしくは無限製品取扱店にご相談下さい。
- ・商品の管理には万全を期しておりますが、万が一問題が発生した場合は下記にご連絡下さい。

〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11

株式会社 M-T E C 商品事業部 営業課

TEL. 048-462-3135 FAX. 048-462-3121 【営業時間 9:00~18:00】